

令和7年度事業報告

1. 業務報告（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

令和7年度における当財団の事業運営は、定款の定めにより、基礎科学の研究、産業技術の開発振興、国際交流と人材育成の促進、人間社会の環境基盤の構築等を促進し、産業経済の発展と国民生活の質的向上を推進することを目的に、大学等の研究機関による調査研究や研究事業プロジェクトに対し、公益財団法人として財政的な助成援助事業を実行いたしました。

評議員会、理事会、助成審査委員会の各会議においては、事業活動に関する情報共有と活発な議論及び意見交換を行い、実効性の高い会議運用を行いました。

また、助成援助先の研究機関を訪問し、助成対象研究の実施状況の確認とともに、研究者たちと積極的に意見交換を行い、研究者たちの助言を参考にして助成援助事業の改善につなげております。

当財団の助成援助事業は、「助成金援助規程」に基づき、助成金額は1つの申請案件当たり1年間で300万円、助成期間については3年間の上限を基本として募集を行いました。

応募された483件、1,243,500千円の申請案件について、助成審査委員会において公平公正な審査を行い、理事会での審議を経て、266件の申請案件に対して537,706千円の研究助成を実施いたしました。

1-1 令和7年度助成援助事業実績

助成援助実績			合計
令和7年度助成実績		件数	266件
		金額	537,706千円
助成対象分野別の内訳			合計
A	学術及び科学技術の振興のための研究・開発・調査を目的とするもの	件数	161件
		金額	341,680千円
B	青少年の健全な育成、科学技術者の育成を目的とするもの	件数	2件
		金額	4,200千円
C	国際相互理解の促進及び経済協力を目的とするもの	件数	9件
		金額	21,000千円
D	地球環境の保全、自然環境の保護及び整備を目的とするもの	件数	32件
		金額	59,113千円
E	地域社会の健全な発展、経済活動の促進を目的とするもの	件数	28件
		金額	45,713千円
F	国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とするもの	件数	34件
		金額	66,000千円

助成援助事業の詳細は「令和7年度研究助成一覧」のとおりです。

1－2 令和8年度助成募集活動と助成審査委員会による申請案件の審査

(1) 助成募集活動

令和8年度の助成募集活動は当財団のホームページに開示している「助成応募要領」に従い実施いたしました。

その募集方法は、当財団が指定する約200の研究機関に対して助成申請の推薦を依頼し、各機関から応募者を募る学校推薦、募集要項を当財団のホームページに掲載し、研究機関から広く応募者を募る一般公募、当財団の理事会が特別助成枠として認定した団体を募集対象とする特別支援機関、の3つとし募集を行いました。

その結果、助成申請数は前年比103件増加の586件と過去最高となりました。

助成申請の受付期間は以下のとおりといたしました。

学校推薦 令和7年8月1日から9月19日まで

一般公募及び特別支援機関

令和7年10月1日から10月31日まで

募集方法別の結果は以下のとおりです。

学校推薦	209件	533,340千円
一般公募	362件	949,870千円
特別支援機関	15件	58,000千円
合計	586件	1,541,210千円

(2) 選考方法

先ず、応募された助成申請は、事務局において応募要領の助成対象に適しているか否かを審査いたしました。

事務局から提出された助成申請について、学識経験者及び有識者7名により構成される助成審査委員会により、公正かつ公平な審査を実施いたしました。

(3) 事前の書類審査

助成審査委員会の各委員は、審査委員会に先立ち、令和7年11月中旬から約2ヶ月をかけて事前の書類審査を行いました。それぞれの評価結果を事務局に提出し、事務局にて評価結果を集計及び分析の上作成した助成採択案を助成審査委員会に提出しました。

(4) 助成審査委員会

令和8年2月17日に助成審査委員会を開催いたしました。

助成審査委員会での審査は、定款で規定している事業に適合しているか、不特定多数の者の利益増進に寄与しているか、助成金の支出計画は研究目的に対して妥当か、を判断基準としております。

助成審査委員の合議審査の結果、助成採択案として315件、640,400千円の選定結果が理事会に答申されました。

1－3 令和8年度予算理事会

第48回通常(予算)理事会において、理事及び監事全員の同意により令和8年度の事業計画と収支予算を決議いたしました。

(1) 令和8年度事業計画

助成審査委員会より答申された315件の助成案件に対する640,400千円の研究助成計画等について決議いたしました。

助成先機関名など研究助成計画の詳細は当財団のホームページに開示しております。

(2) 令和8年度収支予算

令和8年度収支予算の経常収益は、基本財産受取配当金振替額を令和7年度の基本財産受取配当金と同額の617,366千円とし、特定資産の運用益を含め前年比142,306千円増加の802,046千円とすること、経常費用は、研究助成費を640,400千円、その他の費用を66,635千円とし、前年比101,315千円増加の707,035千円とすること、について決議いたしました。

1-4 資産運用について

令和7年度において新たな資産運用は行いませんでした。

2. 業務の適正を確保するための体制

当財団は、業務の適正を確保するための体制整備について、コンプライアンスの徹底、ガバナンスの確保、ディスクロージャーの充実を重視した運営をすることにより、業務の適正を確保するという基本的考え方の下に推進してまいりました。

各種関連規程に則った職務遂行によるコンプライアンス体制の確保やリスク管理、理事会及び評議員会、その他の会議や打合せなどによる情報の共有化を実行し、また、適時会計などの専門家からの助言を参考にして、事態への対応、ホームページによる適切な開示により業務を執行しております。

3. 処務の概要

3-1 業務監査

令和7年4月15日に檜垣監事及び星野監事による令和6年度の財産及び会計、並びに業務執行に関する監査が実施されました。

3-2 会議開催

理事会、評議員会、助成審査委員会の開催状況は以下のとおりです。

(1) 理事会

① 第46回通常理事会(決算)(令和7年5月21日開催)

決議事項

- 第1号議案 公益財団法人第15回定時評議員会開催の件
- 第2号議案 令和6年度事業報告承認の件
- 第3号議案 令和6年度決算書類承認の件
- 第4号議案 理事候補者選任の件
- 第5号議案 「財産管理運用規則」の一部改定の件

② 第47回理事会(令和7年6月16日開催)

決議事項

- 第1号議案 理事長及び専務理事並びに代表理事選任の件
- 第2号議案 助成審査委員2名選任の件
- 第3号議案 株式の議決権行使の件

③ 第48回理事会(予算)(令和8年3月18日開催)

決議事項

- 第1号議案 令和8年度助成募集に対する助成審査委員会答申並びに令和8年度事業計画承認の件
- 第2号議案 令和8年度収支予算承認の件
- 第3号議案 「役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程」の一部改定の件

(2) 評議員会

① 第15回定時評議員会（令和7年6月16日開催）

報告事項 令和6年度（第14期）事業報告の件

決議事項 第1号議案 令和6年度（第14期）決算書類承認の件

第2号議案 理事7名選任の件

第3号議案 議事録署名人選任の件

(3) 助成審査委員会

① 第18回助成審査委員会（令和8年2月17日開催）

目的事項 令和8年度助成採択案の審議

以上が令和7年度の当財団の主たる活動状況です。

なお、事業報告に係る附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項は、「令和7年度研究助成一覧」以外にありません。